



# 「マリンシンポジウム 2018」を開催

## IMO 船舶燃料硫黄分規制の最新情報・当社船舶用潤滑油技術を紹介

2018年11月20日、海運クラブ(千代田区平河町)において、内航船主および特約店・商社の方々(総勢142社292名)を対象に「マリンシンポジウム2018」を開催した。

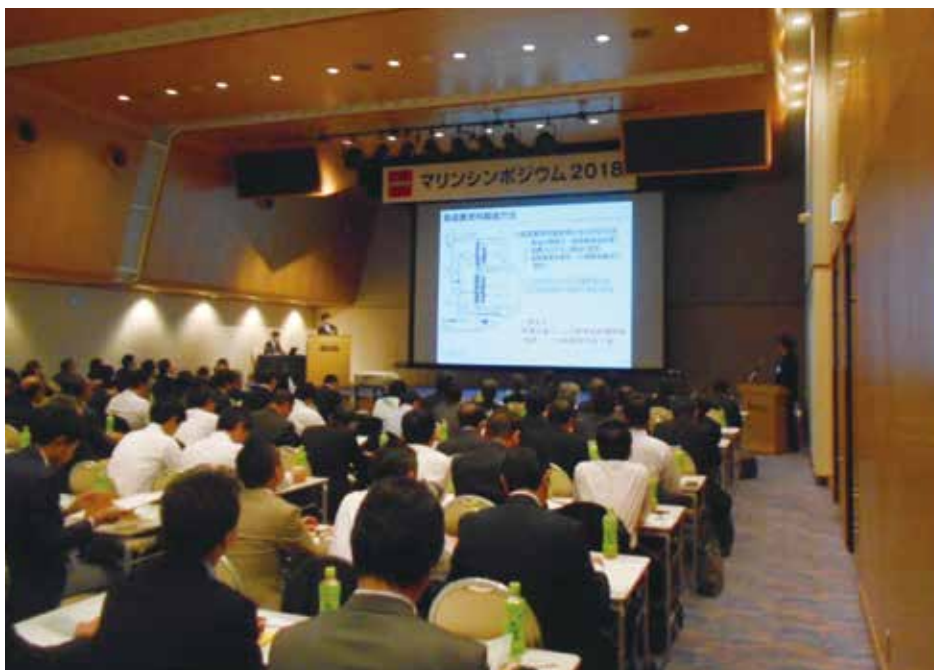
2020年1月からのIMO(国際海事機関)船舶燃料硫黄分規制強化に関する情報提供として、日本海事協会および内航船用エンジンで国内最大のシェアを誇るヤンマー株式会社より、IMO規制に関する最新動向およびエンジンメーカーの最新動向についてご講演いただいた。

当社からは、「IMO規制対応エンジン油の紹介および船舶用潤滑油管理について」と題して、IMO規制対応エンジン油および当社の最新技術をアピールするとともに、船舶運航における潤滑油管理の重要性を提唱し、来場した方々から高い関心が寄せられた。

また、特別講演として海洋冒険家の白石康次郎氏をお招きし、「夢、挑戦、そして人とのつながり」と題してご講演いただき、好評を得た。

2019年2月20日には、お客様とのさらなる関係強化を図るべく、今治国際ホテル(愛媛県今治市)において、外航船主を対象とした「マリンシンポジウム2019」を予定している。

(潤滑油カンパニー 潤滑油販売部 船舶用潤滑油グループ 西野 貴則)



マリンシンポジウム 2018 の様子



# 米国シリコンバレーにおける 先進技術探索

米国カリフォルニア州北部のシリコンバレーには世界有数の起業環境があり、デジタル技術を始めとする新技術を活用したベンチャー企業が多数生まれている。近年は、ベンチャー企業への投資額の増加とともに、企業数が増え、成長速度も加速していることから、大企業とベンチャー企業との連携によるオープン・イノベーションの中心地としてシリコンバレーに注目している。当社も2018年1月より、「既存事業強化に資する先進技術探索」と「新規事業開発」を目的として、シリコンバレーの事業開発拠点(M-Lab<sup>\*</sup>)にて活動を開始した。

シリコンバレーへの駐在員派遣は当社として初の試みである。駐在員はシリコンバレーのスピードと活動方法に翻弄されながらも、他社駐在員からの「積極的にその世界に飛び込み、人との話を通して活動の幅を広げるべき」との助言を踏まえて、日常的に行われるイベントへの積極参加・参加者との交流等、Face to Faceでの情報収集を精力的に行っている。

1年間の活動で300社を超える有望ベンチャー企業情報を選定し、連携の可能性がある50社以上のベンチャー企業を中央技術研究所や各事業部門に紹介した。うち複数のベンチャー企業と提携を含めたプロジェクトを進めている。2019年は先進技術・ビジネスモデルの調査とM-Labの活用を進めるとともに、新規事業開発に向けた活動を拡大していく予定である。

<sup>\*</sup> M-Lab：2016年に三菱商事(株)が開設した事業開発拠点であり、日系企業10社が参画している  
(JX Nippon Oil & Energy (Americas) Inc. 平野 智久)



多数のベンチャー企業が集まる  
シリコンバレーのイベントの様子



M-Lab オフィス内での議論の様子  
(中央左が JXTG エネルギーからの駐在員)



# 「JXTGグループアクセラレーター2018」 ビジネスプランコンテストを開催

2018年12月4日に、7月より実施中のベンチャー企業との新規事業創造を目指すプログラム「JXTGグループアクセラレーター2018」のビジネスプランコンテストを開催し、事業共創に向けて協働するベンチャー企業を決定した。

コンテストでは、160名を超えるグループ社員が聴講する中、121件の応募の中から書類審査・面談選考を通過した11社が開発中の技術を含むビジネスプランを披露した。各社4分35秒の限られた時間で、JXTGホールディングスおよびJXTGグループ中核3会社の役員9名および社外審査員3名からなる審査員に向けてアピールし、質疑応答を行った。最終選考の結果、優秀賞6社とアライアンス賞1社を採択した。

優秀賞6社は、2019年4月までの事業共創期間中、プログラムを運営するアクセラレーターのゼロワンブスター社協力のもと、JXTGグループ各社と連携して引き続きビジネスプランの事業化を目指す。その成果は2019年4月24日の成果発表会で発表される予定である。

(中央技術研究所 技術戦略室 事業創出推進グループ 加藤 恵美)

## 採択企業リスト

	会社名	ビジネスプランの概要
優秀賞	ノバルス(株)	乾電池型IoTデバイスを用いた新サービスの提供
	(株)Momo	廉価で簡単に活用できるIoTプラットフォームの提供
	(株)QunaSys	量子コンピュータを使った素材開発ツールの提供
	(株)チャレナジー	台風下でも発電可能な風力発電機を開発。離島などへ安心・安全な電力を供給
	クスノキ石灰(株)	工場の排出するCO <sub>2</sub> を原料とした環境に優しいセラミックス素材の提供
	(株)アグリツリー	営農型太陽光発電の展開
アライアンス賞	(株)OpenSky	小型航空機シェアリングビジネスの展開



採択企業の皆さん(前列左から、OpenSkyさん、アグリツリーさん、クスノキ石灰さん、ノバルスさん、杉森 JXTGホールディングス社長、チャレナジーさん、QunaSysさん)